

歯科材料 01 歯科用金属  
管理医療機器 歯科用金銀パラジウム合金ろう 70776000

## 金パラソルダー

### 【禁忌・禁止】

本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

### 【形状・構造及び原理等】

#### (1) 成分・分量

| 成分    | 分量     |
|-------|--------|
| 金     | 25.0 % |
| パラジウム | 5.0 %  |
| 銀     | 45.0 % |
| 銅     | 15.0 % |
| 亜鉛    | 10.0 % |

(2) 形状： 小板状（約 0.25<sup>t</sup> × 約 2 × 100 mm）

(3) 原理： 本合金は、合金であり加熱により溶融し、冷却により凝固し金属を接合する。

(4) 性能等： 歯科用金銀パラジウム合金ろう

（試験方法： JIS T 6107）

| 項目     | 値   |
|--------|-----|
| 液相点(℃) | 760 |
| 固相点(℃) | 745 |

### 【使用目的又は効果】

・歯科修復物、補綴物又は装置の作製に用いる。

・主に歯科鑄造用金銀パラジウム合金のろう付けに用いる。

### 【使用方法等】

- 被ろう付け物の固定には、ろう付け用埋没材を使用し、ブローパイプ等の還元炎を用いて通法に従ってろう付けを行って下さい。
- フラックスは、一般ろう付け用(600 ～ 850 ℃)をご使用下さい。  
ろう材を加熱し過ぎないように、出来るだけ短時間でろう付け操作を行って下さい。
- ろう付け後は、放冷してからろう付け体を取りだし、埋没材等を取り除き、通法に従って作業を行って下さい。

#### 〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- ろうの付着した鑄造体の再使用は、必ずろう着部を、完全に削り取ってから使用すること。
- 歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ること。
- 酸類による洗浄を行う場合には、局所排気装置・換気扇等の設備を整え、密閉した部屋での作業を避け、公的機関が許可した防塵マスク・保護メガネ・ゴム手袋を着用して、作業を行い、洗浄後は、十分な洗浄・中和を行う事。

### 【使用上の注意】

#### (1) 重要な基本的注意

- 本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- 本合金の鑄造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、鑄造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
- 本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- 本合金の溶解・鑄造・切削・研磨作業の際には、眼の損傷を予防する為、防護メガネ及びその他の防護具を着用すること。
- 他の合金と混溶しないこと。

#### (2) 不具合・有害事象

##### 〔有害事象〕

掌蹠膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹(遅発性金属アレルギー疾患)を発症することがあります。

### 【保管方法及び有効期間等】

#### 〔保管方法〕

歯科の従事者以外が触れないように、適切に保管・管理すること。

### \* 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

\* 製造販売業者： 大浦貴金属工業株式会社

住 所： 〒630-8042

奈良市西ノ京町284番地

電話番号： 0742-33-8545(代表)

\* 製造業者： 大浦貴金属工業株式会社 本社工場